

熊原投手の活躍 地元からエール

角 田

プロ野球DeNAにドラフト2位で入団した角田市出身で仙台大4年の熊原健人投手(22)の激励会が7日、同市のかくだ田園ホールで開かれた。

市民ら500人が参加。11月に設立された後援会の石黒勝昌会長は「角田で初のプロ野球選手。伊具の里

で精いっぱい応援し続けた」とあいさつ。恩師で仙台大の森本吉謙監督は「プロ野球は波の激しい世界。いい時も悪い時も一生懸命



小学生の質問に答える熊原投手(左)

やるよう彼を支えてあげてください」と語った。

小学生からの質問コーナーや、市商工会青年部による裸参り姿でのエールもあった。自らも所属した少年野球桜ドラゴンズの後輩から激励の花束と寄せ書きを贈られた熊原投手は「家族や地域の方々、恩師やチームメイトに恵まれてここまで来られた。期待に応えられるように頑張りたい」と抱負を述べた。